

## 保護者等向け評価表結果の報告

今年も保護者等向け評価表へのご協力ありがとうございます。保護者の方々から頂きました内容を掲載させていただきました。

アンケート調査は12月28日現在のものが中心となっております。

令和4年6月自己評価の時点におきましては、令和3年度の支援内容をもとに、児童発達支援の評価はさせていただきました。

令和4年12月におきましては児童デイこころ、児童デイこころ中田、児童デイこころ国府において児童発達支援の利用者様がいらっしゃらなかったため、放課後等デイサービスのみの報告とさせていただきます。

今回、皆様方から頂いた課題について職員一同で取り組んでまいります。今回のアンケート結果及び現在の状況から弊社が取り組んでいくべき課題をあげさせていただきます。

### 1. 保護者の方や地域の方々と連携を深めていく。

コロナ渦において保護者会や保護者参観の機会が減り、内部の様子が十分にお伝えすることができていなかったと感じております。また、外部の方との接触の機会も減ってまいりました。

児童デイこころ国府において令和5年1月に開催時の利用の方のみへのお知らせとはなりましたが、外部講師を招いての活動、保護者参観もいたしました。今後、保護者参観や保護者会等を行ってまいります。

### 2. インクルーシブな支援を目指す。

障害のない児童たちとの交流の機会をICTの活用等も取り入れながら、自然な形で増やしていけるようにと考えております。

児童同士だけではなく、様々な機会の中で多くの体験を積んでいけるように支援してまいります。

今後とも、保護者の方々や関係者の方々からの様々なご意見を頂ければと思います。

職員一同、よりよい指導が出来るように努めてまいります。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和5年2月22日

株式会社 ケー・エム・シー

代表取締役 小泉 義章